



静大理学同窓会



ホームカミングデー & 科学講演会

●静岡大学理学同窓会 科学講演会●

★日時 2023年11月4日(土)★

★時間：14時30分～ ★場所：理学部A棟2階 大会議室

演題

未来の数理科学教育を切り拓く

講師 濱本 久二雄

ターンイットイン・ジャパン アカデミックアドバイザー



大学教育の支援を行っている企業で、現役で活躍しているプロフェッショナルをお招きして、これからの数理教育についてお話いただきます。

John Harte 著 小沼通二 / 蛸名邦禎 監訳

「環境問題の数理科学入門」の紹介文には、
「環境問題を理解し、それに取り組むには、数理科学的な考え方が欠かせない。

(中略)本書は、環境問題に関連した諸現象について、定量的に扱うためのモデルをどのように作ったらよいか、また、簡単な数学を用いてそれに取り組むにはどうしたらよいか、その方法を提供している。」と書かれている。

SIRモデルの微分方程式の解曲線(空間曲線)をgnuplotを用いて描いてみる。

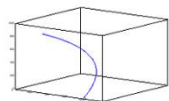


図 4a SIRモデルのxyz空間における解曲線。

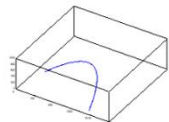


図 4b 図 4aの視点を上方に移動したものの。

日本の高校生は、「数学を学ぶ(問題を解く?)」のにかなりの時間を費やしてはいるが、「学んだ数学の知識を生かして自然や社会の問題について考えてみる」機会をほとんど与えられていないのではないかと思います。

21世紀を生きていく人々が、数学を使って問題を定量的にとらえられるように、「数理科学教育はどうあるべきか」という問題について、考えてみたい。

★地学同窓会 総会@ホームカミングデイ★

12時30分から 理学部A棟2階 209大会議室にて



地学講演会 【演題】静岡の大規模災害 北村晃寿(静大防災総合センター長) 前年の熱海の地滑りによる土砂災害や過去に静岡県に起こった大きな災害についてのお話です。

同日
開催!

★理学同窓会総会 開催★ 14時15分ころから 同会場にて開催
科学講演会ご参加予定の方は、開始お時間までお待ちください。